

年頭のごあいさつ

新年明けましておめでとうございます。皆様には輝かしい新年をお迎えることと心からお慶び申し上げます。旧年中は町政運営に温かいご支援とご協力を賜り心から感謝申し上げます。

昨年は、全国的に地震・台風・大雨等が多発し、多くの犠牲者と多大な被害が発生しました。本町では1月の大雪による農業用ハウス等の被害はありましたが、大災害は免れた所であります。

12月16日に待望久しかった九州中央自動車道が山都町に乗り入れました。これに至るには多くの関係者の献身的な活動のお陰と心から感謝申し上げます。山都中島西ICの開通は今後の山都町発展の可能性を大きく膨らませるものと思えます。本町としてもグラウンドデザインを策定し、開通効果を十分発揮できる町づくりを進めます。今後は矢部IC（仮称）までの早期開通と矢部・蘇陽間の計画段階評価の実現に向けて期成会・県・国

と連携を強化して取り組んで参ります。
地震・大雨被害の復旧工事を建設業者・県・国の理解と協力を得て進めています。皆様が大変ご迷惑をお掛けしています。本年中の終了を目指して進めて参りますので、今しばらくお待ちいただけます。と思います。
通潤橋の修復につきましても熊本地震からの復旧目前の5月7日に一部崩落し、町民の皆様が大変御心配をお掛けしています。文化庁・県教育委員会とも協議を重ね31年度末の復旧完成を目指して工事を進めて参ります。

昨夏は例年にならない猛暑でしたので、体調を崩された方も多かったのではないのでしょうか。農業関連の方々にとっては、農産物の収量増と販売価格が堅調だったと聞き、農業を基幹産業とする山都町にとっては嬉しいニュースでありました。そうした中で昨年度町が独自に創設した「農業後継者就

農交付金」の受給者（過去3年間に就農された方）25名を決定しましたところ。過去7年間に新規就農された70名を加え、このようにな若い就農者が山都の農業を元気にしてくれそうです。町ではこれからも夢のある農業を後押しして参りますので、応援をよろしくお願ひします。

工事を進めております若者定住促進住宅分譲地の造成工事も順調に進んでおり、10区画の販売募集を行っております。環境立地等好条件の宅地であり、購入された方には各種補助制度等も用意していただきます。是非現地を見学していただきますよう、お願いいたします。

町政3年目を迎えます。元号も5月から新しくなります。節目の年となりますが、これまで町内各地で多くの町民の方々とお会いし、お話を聞きし多くのことを学ばせていただきました。これらを基に山都町に来て見て住んで良かったと言われる「明るく豊かな」町づくりに全力で取り組んで参ります。

最後に、皆様にとりまして本年が素晴らしい年となります事を心から祈念申し上げます。



山都町長 梅田 穰

山都町の皆様、新年明けましておめでとうございます。平成31年の年頭に当たり、山都町議会を代表しまして、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

町民の皆様には、日頃から町議会への温かいご支援、ご理解を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、まずは輝かしい新年の幕開けに際し、昨年の喜ばしい話題に触れたいと思います。

それは、我が町における初の高速道路、九州中央自動車道の開通です。嘉島町と宮崎県延岡市をつなぐ、小池高山インターと山都中島西インター間の10.8キロが、昨年の12月16日に開通しました。順調に工事が進捗し、予定を3ヶ月も前倒して完成できたことは、関係者の皆様のご努力の賜物であり、心から感謝いたします。この高速道路がこれから矢部・清和・蘇陽と延長されますと、基幹産業の農業をはじめ、依然として厳しい局面に立たされている我が町も大きく変容していくものと考えております。

日本全体においても今後100

年は人口増加の見通しが無いという中で、いかに山都町に定住・移住していただくかということ、我が町にとって喫緊の課題の一つです。

この九州中央自動車道山都中島西インターの開通が、今後の山都町のさらなる発展の足掛りになることは間違いありません。山都町にとっていい形で新年のスタートが切れたことに心から嬉しく思っております。議会におきましては、「高速道路開通後のまちづくり、地域づくり」や「未来を担う、子どもたちの育成」に主眼を置き、積極的に取り組んでいます。「住民自治」と「団体自治」が地方自治の本旨であるとは、よく言われることですが、町民の皆様から託された切実な思いを心に抱き、山都町らしさが光り輝く農業、商業、教育、文化の発展のため、議員一同全力で責任を果たして参る所存です。

ここ数年は、毎年のように、大きな災害が日本中を襲っており、我が町においても熊本地震や集中豪雨の被害の爪あと未だ残



り、議会としても、速やかな復旧復興に全力を注いでおります。しかしながら、目の行き届いていないところ、掬いきれていない困りごとがありましたら、どうか、ご遠慮なくご教示ください。ようお願いいたします。町民の代表としての自覚を忘れず、皆様の期待にまっすぐに向き合い、強い信念で山都町の発展を実現して参ります。

結びに、この新しい年が、町民の皆様にとりまして、実り多き年となりますことを心よりご祈念申し上げます。年頭のご挨拶とさせていただきます。



山都町議会議長 工藤 文範